



平成 24 年 6 月 14 日
日本国土開発株式会社
代表取締役社長 工藤睦信

「2013 年度 技術開発成果発表会、施工技術研究発表会」開催

当社ではこのたび、本社（東京都港区）にて「2013 年度 技術開発成果発表会、施工技術研究発表会」を 6 月 13 日(木)～6 月 14 日(金)に開催しました。

開催にあたり、工藤代表取締役社長から「当社技術の活躍が現場などの実戦の場で広がり、更なる改良を加え他社に負けない競争力あるものに仕上げていって欲しい。」と挨拶がありました。約 200 名の参加者が活発な質疑応答を交わされ、発表会の様子はテレビ会議システムを利用して、全国の各支店に同時配信しました。東日本大震災の復興では建設業の役割が極めて大きな力となり、当社の保有技術を最大限に活用して災害復興に貢献したいと考えています。

1. 土木部門：6 月 13 日(木)

土木部門の発表にあたって山本執行役員土木本部長から、「受注競争が激化する今日、技術力の重要性がますます高まっています。他社を差別化し、かつ顧客満足を向上させる技術が求められています。」と挨拶があり、午前の部の「技術開発成果発表会」では、①土壌汚染対策の技術開発②ADOX 製品(低温硬化型接着剤)の販路拡大に向けた取組③NLDH(排水処理事業)技術及び製造プラントについて④差別化土質改良技術による災害対策とその適用技術開発⑤機電分野の 5 点の技術開発発表がありました。

午後からは、2012 年に施工した工事(泥土圧シールド、トンネル覆工、橋梁耐震補強工、農地の災害廃棄物分別処理(ツイスター工法)、南相馬市における緊急除染業務等)の報告が行われました。

2. 建築部門：6 月 14 日(金)

建築部門の発表にあたって高田執行役員建築本部長から、「当社は技術会社であり、優れた技術を社会に提供することが仕事です。その意味を今一度再認識する場として欲しい」と挨拶があり、午前の部の「技術開発成果発表会」では、①昨年の建築技術開発実績②免震技術として振動台受託試験と床免震の実績③省エネルギー技術(省エネルギーの検証)④総合評価実証実験(コンクリート充填管理法の検証)の 4 点の技術開発発表が行われました。午後からは 2012 年に施工した工事(耐震補強工事、改修・修繕・解体工事及びコンクリートの品質確保等)の報告が行われました。

3. 講演会

東北大学大学院工学研究科、久田 真教授による「震災から 2 年～見えてきた諸課題」また東洋大学理工学部、松野 浩一教授による「建築の力、建築の活力～伝統と革新を融合させた建築文化」についての講演会がありました。



6月13日(木):東北大学大学院 工学研究科 久田 真 教授



6月14日(金):東洋大学 理工学部 松野 浩一 教授

この件に関するお問合せ

日本国土開発株式会社 経営企画室 広報担当 細谷利光 電話 03-5410-5720
メールアドレス jdc-pr@n-kokudo.co.jp